進化したマルコの蔵へ ぜひおこしください



▲マルコの蔵 (東蔵) 1 階

4月27日、「ちょうほう屋」が街角交流施設マルコの蔵に移転しグランドオープンしました。マルコの蔵では、金山杉の木工品、ビーナッツ、地場産品の野菜など、多くの特産品を取り揃え販売しています。また、カフェスペースではソフトドリンクやコーヒーの他にメープルソフトクリームや米の娘ぶたロースドックなどを楽しむ事が出来、打ち合わせや会議の場所としての利用も可能です。多くの皆様のご来場をお待ちしております。

金多樓ゴールデンイーグルスが優勝 金山町社会人野球大会



▲優勝した金多樓ゴールデンイーグルス

町野球連盟 (丹正之会長) 主催の「第119回金山町社会人野球大会」(職場・クラブチームの部) が開催されました。7月2日に行われた決勝戦では金多樓ゴールデンイーグルスがシャークスに勝利し、優勝を飾りました。最優秀選手賞は阿部紘己選手(片貝)、打撃賞は岸和宏選手(片貝)、敢闘賞は栗田拓也選手(七日町)が受賞しました。おめでとうございます。なお、120回大会記念大会・地区の部は10月上旬に開催を予定しています。野球連盟では参加チームを募集しています。

災害発生時の炊き出し用として 日本赤十字社より野外炊飯器一式が交付



▲災害発生時に炊き出し用として活用される野外炊飯器

7月3日、日本赤十字社山形県支部より災害救護用の野外炊飯器一式が交付されました。日本赤十字社からの交付は今回で2基目となります。野外炊飯器は、満容量80リットルの大釜で、1度に150人分の汁物を提供できる仕様となっております。主に災害発生時に炊き出し用として活用いたします。また、町内のイベント等での活用も可能ですのでご希望の方は役場健康福祉課福祉係までお問い合わせください。

保護司がメッセージを伝達 犯罪や非行のない社会を目指して



▲来庁された保護司の皆さんと町長

7月1日から31日にかけて、「第74回社会を明るくする運動」が実施されました。社会を明るくする運動は犯罪や非行の防止と、過ちを犯した人の立ち直りについて理解を深め、それぞれの立場で力を合わせ安全で安心な地域社会を築くための全国的な運動です。1日には、保護しまりを発くための全国的な運動です。1日には、保護司の星川忠一さん、栗田一直さん、三上重光さん、柴田とさく入子さんの4名が来庁。運動への協力依頼とともに内閣総理大臣からのメッセージを町長へ伝達しました。その後、町内の企業や学校等を訪問し、啓発活動を行いました。

金山町から4名が受賞 交通安全功労者や長年の無事故無違反運転者に贈呈

5月25日の最上地区交通安全協会定例総会において表彰式が行われ、長年、交通安全活動に取り組まれている星川学さん(七日町)に最上地区交通安全協会長・新庄警察署長の連名表彰、無事故無違反30年以上の優良運転者である髙橋清さん(松ノ木)、和田勝さん(十日町)、三上務さん(飛森)にダイヤモンド章が贈られました。おめでとうございます。

7月22日から8月21日にかけて

「明るいやまがた 夏の安全県民運動」が開催

昨年6月2日以降、新庄・最上地区の交通死亡事故ゼロが継続し過去最長記録を更新中です。金山町から交通死亡事故を出すことのないように引き続き注意しましょう。

一方、金山町内の交通人身事故は6月までで7件と例年より 多い状況です。慣れた道でも油断せず、運転中は細心の注意を 払い無事故・無違反を目指しましょう。

高齢者の安全・安心のため 町からの補助金を活用ください

▼70歳以上のサポカー購入 (上限10万円)

▼踏み間違い防止装置の後付け (上限5万円)

▼70歳以上の免許返納者の山交バス、町路線バス、 デマンドハイヤー利用券補助 (11,000円分)

▼65歳以上の方又はその同居者の特殊詐欺防止 機能付き電話購入補助 (上限5千円)

※購入時に、広報かねやま おしらせ版を確認し、 対象となる機種かご確認ください。

【問合せ】 役場町民税務課 くらし安全係 ☎29-5609

白岩土木建築株式会社 羽場公園地の草刈りボランティアを実施



▲草刈りボランティアの様子

7月4日、白岩土木建築株式会社30名による羽場公園地の草刈りボランティアが行われました。この活動は「お世話になっている地域に恩返しがしたい」という白岩匠社長の思いから始まり、毎年実施されています。ボランティアに参加した秋保竜平さん(新庄市)は「草刈り活動を今年も無事に終えることが出来た。子供からお年寄りまでが利用する、憩いの場を整備出来て良かったです」と思いを語られました。白岩土木建築株式会社の皆様、誠にありがとうございました。

星川建設株式会社・有限会社 星輸町内ボランティアを実施



▲カーブミラー清掃の様子

7月5日、星川建設株式会社と有限会社 星輸による町内ボランティア活動が行われ70名が参加しました。活動では幹線道路の草刈りや金山町全域のカーブミラー清掃、ゴミ拾い、十日町若連の山車小屋設置が行われました。今年度で14年目となったボランティア活動は町の景観維持と環境保全の支えとなっています。星川建設株式会社と有限会社 星輸の皆様、誠にありがとうございました。

⑤ 広報かねやま 2024.8

勝手に♥オネーサンを講師に迎え 青少年健全育成町民大会を開催



▲大会に参加した115名の皆さん

7月22日、金山町農村環境改善センターで「心身ともに健やかな児童・生徒を育てること」を目的とした金山町青少年健全育成町民大会が開催され、「今がら山形のいいどごおしぇでけっから ちょどしてきーてろよ」と題し、勝手に**オネーサンによる講演が行われました。講演では自身の幼少期の経験や、上京してから現在に至るまでを振り返り「自分の個性を大切にし、ありのままの自分で1歩踏み出すことが大事。『地元への愛』を謙遜せずに子供たちに伝えて欲しい」と語り、出席者は真剣な表情で耳を傾けていました。

人権擁護委員委嘱状交付式及び 感謝状授与式を行いました



▲左から佐藤町長、柴田幸雄さん、佐藤幹夫さん、西塔局長

佐藤幹夫さん(羽場)が法務大臣の委嘱を受け、人権 擁護委員に新任されました。あわせて4期12年間にわたり人権擁護委員の常務委員としてご尽力いただいた 柴田幸雄さん(下野明)がこの度退任されることとなり、 感謝状が授与されました。人権擁護委員は小・中学校で 行われている人権の花運動や人権書写展を通した人権啓 発活動のほか、相談業務や研修への参加など1年を通し て活動されております。金山町には佐藤幹夫委員を含む 3名の人権擁護委員が活動しておりますのでぜひ気軽に お声がけください。

金山中学校でスクールコンサートを開催 歌劇と名曲の披露に会場は感動に包まれました



▲歌劇「幸福の王子」

7月4日、金山中学校体育館で「スクールコンサート」が開催されました。公演は学校開放の一環として町民の方にも公開され、全校生徒110名の他に20名以上の町民がコンサートを鑑賞しました。コンサートでは山形県出身者で結成された「オペレッタ工房 フェアリー・ティル」知野礼美さん、吉野直子さん、宮下 通さんによる歌劇「幸福の王子」の他、ベートーベン第九金山バージョンやモーツァルトの歌劇「魔笛」のパパゲーノなど名曲が披露され、会場は感動に包まれました。



